



令和6年度新人大会県予選(団体)優勝チーム



男子団体優勝 浦和学院高等学校



●高野 蒼人 主将(2年)

今回自分達が優勝できたのは、長い時間一緒に練習してきた成果だと思います。関東選抜で勝ち上がり全国選抜に出場できるようにチーム一丸となり頑張ります。

●中村 聡利 監督

大会を運営してくださった高体連の先生方、いつも支えてくださっている学校・保護者・OB・OGの方々の支えによって、生徒達がそれぞれの立場で頑張った結果だと思います。この場をお借りして、感謝の言葉を述べたいと思います。「ありがとうございました」。

また、高野キャプテンが中心となりチームをよくまとめてくれました。2年連続27回目の優勝(関東選抜35回目)を果たし、埼玉県代表として、また戦う準備をしていきたいです。



令和6年度新人大会県予選(団体)優勝チーム



女子団体優勝 山村学園高等学校



● 森田 陽菜子 主将(2年)

昨年は、この大会で準優勝となり悔しい思いをしました。今年は念願の優勝を果たし、うれしく思います。

支えてくれた保護者のみなさん、応援に駆けつけてくれた部員や中学生たち、監督や先生方に感謝いたします。関東選抜大会で上位に入れるように、これからも練習に励んでいきます。

● 古山 薫 監督

今回第2シードで出場させて頂き、第1シードの秀明英光さんの胸を借りるつもりで試合に臨みました。

選手は全国ベスト8を目標に掲げ、つらい練習やトレーニングを乗り越えてきました。関東選抜大会では、埼玉県代表として恥じない試合をしてきます。

最後に土曜、日曜と朝早くから大会を運営して下さった先生方、理学療法士の皆さんに感謝申し上げます。